

大学院で化学を専攻した三旺代表がアトピーを患い、克服に至るまでのストーリー

私のアトピー履歴 「アトピー克服までの道のり」

第8章 “経皮吸収”〇〇屋の店主でアトピーは意外に多い!?

<前回までのあらすじ>

アトピー性皮膚炎の原因が明確にわからなかった状況で、徐々に疑わしいものがカビ類ではないかと思い、病院で肌のパッチテストを行ったところ、イーストのカビはもちろん、フルーツの天然酵母や“こうじ”を使った発酵食品も全て陽性だったことが分かりました。どうやらカビ全般にアレルギー反応を起こしていたのです。。そこから学んだことは・・・

かゆみの原因が“カビ”とは言っても、“みそ”や“塩麴”などからだにいいと思っていた発酵食品までかゆみを引き起こしていたことが分かった時は正直ショックでした。でも答えはシンプルで体の免疫機能はどうやらカビ類全般に反応していたということだったのです。きっかけは自分で作り始めたフルーツ酵母。そこからパン種として無添加のパン作りにハマり、さまざまな天然酵母パンを作りました。通年を通して、パン種としてフルーツ酵母を育てている間に生菌をテイストすることはもちろん、小麦粉と酵母を混ぜた生地を手でこねている間に手指のささくれなどのキズから直に酵母カビが体内に侵入した可能性もありました。つまり経口だけでなく、経皮から侵入した可能性があったことも後になって分かったのです。2010年ごろ“茶のしずく”という石鹸に小麦由来の成分が入っていたため、



アトピーに悩んでいた時の弊社代表



それを使っていた方々が急性アレルギー反応を起こし、健康上の被害から訴訟問題へ発展したことがありました。その急性アレルギー反応の原因を究明したのは、実は、私に肌のパッチテストをしてくださった相模原病院の福富有馬先生でもあったのです。知り合いのヘアサロン経営者から、スタイリストになるときの最初の登竜門は、シャンプーだと伺いました。ヘアサロンのスタッフがまだ見習いの時に、たくさんのお客様のシャンプーを繰り返す中で、手が荒れてアレルギーを引き起こすことが度々あるらしく、そこを乗り越えられるかどうか1つの関門のようなのです。ですから、“肌から体内への侵入は侮れない”わけで、肌のバリア機能はとても重要です。実際にパン屋さんで働く方や天然酵母パンの店主など、よく見たらアトピーだったなんて記憶はありませんか？私と同じでアトピーになってしまった可能性は多分にあります。改めてパッチテストで経皮吸収の気づきと学びをくださった福富先生に感謝し、次号へ続きます！

おすすめ健康情報

「三旺社長オススメの電磁波対策グッズ！」

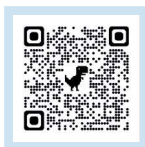
私のiPhoneユーザーとしての利用歴は約13年。今までiPhoneに耳を当てて長電話すると、頭痛がするため、電話する時は必ず有線コードのイヤホンを使って会話をしていました。そんな最中、知人から「知り合いが電磁波カットの携帯用ラベルを開発したので、小松さんにプレゼントするよ」と1枚渡されたのが出会いのきっかけです。早速このラベルを貼って直接携帯で話してみたところ、全く頭が痛くならず済んだのです。それ以来、ずっと私は愛用しています。社員の社用携帯やPCにも貼られています。もし携帯の通話で頭が痛くなるという方がいましたら、ぜひこちらを試されてみてはいかがでしょうか？

パソコン・携帯電話用 MAX mini

www.yunica.info/seihin_maxmini.html

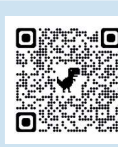
※アマゾンでも販売されています。

※製造メーカー様とは全く利害関係はございません。



携帯の電磁波がガンや脳腫瘍を引き起こす可能性がある*1という論文が2022年に発表されていますので、頭痛に関係なく、電磁波カットのラベルを貼り付けるメリットや価値は少なからずあるのではないかと思います。

*1 Pareja-Peña F, Burgos-Molina AM, et al. Evidences of the (400MHz-3GHz) radiofrequency electromagnetic field influence on brain tumor induction. Int J Environ Health Res. 2022 Jan;32(1):121-130. <https://pubs.acs.org/doi/10.1021/acs.est.1c06316>



SANOH NEWS

2023年1月「タキシフォリン」の肥満予防効果についての論文が発表されました！

三旺の情報誌「〇〇とタキシフォリン」でもお馴染みの【タキシフォリン】に関して、次のようなニュースが報じられました！国立病院機構京都医療センター、名古屋大学、東京医科歯科大学などの研究チームがカラマツ等に含まれる「タキシフォリン」に肥満やその合併症である非アルコール性脂肪肝炎に対し予防・治療効果があることを発表しました。また、非アルコール性脂肪肝炎の進行により発症のリスクが高まる「肝がん」を予防する可能性があることを明らかにしました。この研究成果は2023年1月10日付けの欧州



の栄養学分野のオンライン科学誌「Nutrients」に掲載されています。タキシフォリンはポリフェノールの一種であり、既に、抗酸化、抗糖化、抗炎症、血流改善、血管保護などの作用が報告されておりますが、まだまだ知られざる機能が多く存在しているようです。美容や健康に大きく貢献できる素材「タキシフォリン」として、今後の活躍に期待です！

三旺 news



編集後記

「三寒四温」の時期になりました。この頃からとてもいい香りのする“沈丁花”という小さな花が咲きます。道端でこの花の香りについ寄せられることも。花言葉は「永遠」、「栄光」、「不滅」。いつまでも若々しくいたいものです(笑)小谷

株式会社 三旺コーポレーション

住所	東京都港区麻布十番 2-8-14 2a
電話	03-3769-7538
FAX	03-3769-7539
WEB	https://sanoh-corp.jp/
メール	info@sanoh-corp.jp
受付時間	10:00 - 17:00

HPをチェック！

